

大治町マスコットキャラクターデザイン募集しています

本町の活性化とイメージアップを図るため、町民の皆さんに親しまれるマスコットキャラクターのデザイン画と愛称を募集しています。

着ぐるみにも活用できるデザインで、大治町をイメージできるものを応募してください。

応募期間

10月1日(金)～11月26日(金)

※当日消印有効

応募資格

本町在住・在勤または在学の方

応募方法

・紙または電子データで応募してください。

・用紙1枚につき1点の応募としてください。

・デザイン画と愛称の両方を記載してください。(別々の応募は無効です)

・応募点数の制限はありませんが、入賞は一人につき1点とします。

※応募用紙はホームページからダウンロードしていただくか、役場企画課の窓口でも配布しています。

注意事項

・作品は、自作・未発表のものとし、キャラクターを正面からとらえたカラーのデザインとしてください。

作品の選考

大治町マスコットキャラクター選定委員会で選考します。

・最優秀賞 1点

賞状および副賞1万円分の商品券

・優秀賞 2点

賞状および副賞5千円分の商品券

※入賞者が中学生以下の場合の副賞は、同額分の図書カードになります。

審査結果の発表

入賞者に通知するほか、広報おおはるおよびホームページで発表します。

※入賞者以外の方の発表は、この発表をもって代えさせていただきます。

応募先

① 郵送または持参

〒490-1192

住所記載不要

大治町役場 総務部企画課

「マスコットキャラクター募集」係あて

② メール

kikakuka@town.oharu.lg.jp

タイトルに「大治町マスコットキャラクター応募」と記載してください。

問い合わせ先

役場企画課

内線126



今月の記念日

11月11日は

「おりがみの日」

数字の「1」が4つ並ぶこの日。その1を正方形の折り紙の一辺とし、全部で4辺とすることから、日本折紙協会が制定しました。同時にこの日は世界平和記念日(第一次世界大戦が終結した日)でもあり、平和を願う折り紙のイメージを表しています。同協会では月刊『おりがみ』の発行や「世界のおりがみ展」折紙シンポジウム」の開催などさまざまな活動を行っています。

折り紙とは、紙を用いて「折る」という手法で、さまざまな形をつくり出すことです。1枚の紙から美しい花やかわいい動物などを折ることができる折り紙は、日本に古くから伝わる文化として、たくさんの人々に親しまれてきました。折り紙は、趣味だけでなく、教育やリハビリテーションに効果があることも分かっています。

平安時代に、それまで布で包んでいた贈り物などを、紙を使って包むようになりました。やがて、贈り物を包んだときに紙に折り目がつくことに着目し、包みを美しく折って飾るようになりました。その後、武家の作法にも使われるようになり、流派も生まれました。現在に残る礼法の名残りとしては、熨斗や雄蝶おちよう、雌蝶めしやうなどがあります。そして、紙の生産が増えるに従い、江戸時代には庶民の遊びとして広まってきました。

江戸時代に生まれ、はぐくまれてきた作品に加えて、明治以後には、ドイツの教育者フレーベルによる幼児教材(恩物)として考案された折り紙も取り入れ、再構成された作品が、「おりづる」や「やっこ」など、現在「伝承折り紙」と呼ばれているものです。

「折り紙」という言葉には書画や刀剣などに付けられる鑑定書の意味もあり、慣用句の「折り紙付き」(ものごとや人物などについて世間一般の評価が定まっていること)はここからきています。